

2022年12月5日

報道関係者各位

Sedex に加入する 10 社が 「食品&飲料業界のバイヤー会員 Sedex ワーキングチーム」を発足 人権デューデリジェンスの促進を目指す

株式会社 J-オイルミルズ（東京都中央区、代表取締役社長:佐藤 達也、以下当社）は、このたび、調達活動における人権デューデリジェンスの取り組み強化のため、食品・飲料業界 10 社で発足する「食品&飲料業界のバイヤー会員 Sedex ワーキングチーム」に 12 月 5 日より参画します。

当社はサプライチェーンにおける労働条件を管理・改善するためのオンラインプラットフォームを提供する「Supplier Ethical Data Exchange (Sedex)」に 2019 年 4 月から加入しています。

本年 9 月、経済産業省から「責任あるサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン」が公表され、日本企業においてもサプライチェーンにおける人権尊重の取り組みが求められています。本取り組みを通じて、Sedex を活用した情報共有の取り組みやサプライヤーとの協働を図ってまいります。

▼Sedex

企業がグローバルサプライチェーンにおける労働条件を管理・改善するためのオンラインプラットフォームを提供する英国を本部に置く非営利団体です。企業や組織が、責任ある持続可能なビジネス慣行を改善し、調達活動ができるよう、世界最大のサプライヤーエシカル情報共有プラットフォームで「労働」「健康安全」「環境」「ビジネス倫理」の 4 領域において、世界共通のサプライヤー自己評価アンケートを実施しています。世界 180 カ国・地域、65,000 以上の企業、団体、工場、自営業者等が当サービスを利用しています。

▼食品&飲料業界のバイヤー会員 Sedex ワーキングチーム 概要

目的 : 食品&飲料業界における人権デューデリジェンスの促進

参画企業名 : 味の素株式会社・アサヒグループホールディングス株式会社・キッコーマン株式会社・麒麟ホールディングス株式会社・サッポロホールディングス株式会社・サントリーホールディングス株式会社・株式会社 J-オイルミルズ・株式会社ニチレイフーズ・ハウス食品グループ本社株式会社・株式会社ロッテ 以上 10 社（50 音順）

実施概要 : 食品&飲料業界内での Sedex の共通活用推進と標準化の働きかけ、およびサプライヤー企業に対する Sedex 合同説明会の実施等加入促進の働きかけなどをおこないます。

www.sedex.com/ja/japan_food_and_beverage_working_team

▼J-オイルミルズの取り組み

当社は「J-オイルミルズ行動指針・行動規範」において人権尊重を定めています。さらに、2020 年に「J-オイルミルズグループ人権方針」を定め、グループ一丸となって人権尊重の取り組みを推進しています。また、サプライチェーンにおける人権については「サステナブル調達方針・調達基準」を定め、当社グループとともにサプライヤーの皆さまにも順守いただきたい指針として周知しています。今後も、持続可能なサプライチェーン体制の強化に取り組んでまいります。

詳細については、当社コーポレートサイトをご覧ください。

<https://www.j-oil.com/sustainability/esg/policy.html>

【J-オイルミルズについて】

株式会社 J-オイルミルズ（東証プライム市場、証券コード 2613）は 2004 年に製油業界の 3 社が統合して誕生しました。

JOYL「AJINOMOTO オリーブオイル」をはじめとする油脂製品を主力とし、特に業務用油脂では高いシェアを誇ります。マーガリン類、油糧（ミール）、スターチ、機能性素材など幅広い事業を展開しており、プラスチック使用量を 6 割以上※削減した紙パックの食用油「スマートグリーンパック®」シリーズや植物性チーズ&バター代替品「Violife（ビオライフ）」、CFP(Carbon Footprint of Products)マークを取得した業務用の長持ち油「長徳®」シリーズなど、植物由来の原料から価値を引き出し「おいしさ×健康×低負荷」の実現を目指しています。

※ 従来のプラスチック製同容量帯容器との比較。

詳細については <https://www.j-oil.com/> をご参照ください。

<本件に関する報道機関の皆さまからのお問い合わせ先>
株式会社 J-オイルミルズ コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
TEL : 03-5148-7103 E-mail : pr@j-oil.com